





## メニューを表示する

Macintoshをお使いの場合は以下のメニューは表示されません。  
セットアップガイドの【Macintoshをお使いの場合】をご覧ください。

### 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。



#### Windows XP/2000の場合

コンピュータの管理者 (Administrators) グループに属するユーザーでログオンしてください。

### 2 USB-CAM30MシリーズサポートソフトをCD-ROMドライブに入れます。

⇒以下の「オートランメニュー」が表示されます。



ここをクリックするとオンラインマニュアルが表示されます。

オートランメニューが表示されなかったときは、CD-ROM内のsetup.exeをダブルクリックしてください。

#### ドライバのインストールについて

本製品を使用するためのドライバをインストールします。  
「セットアップガイド」を読んで、インストールを行ってください。

#### オンラインマニュアル (PDF) について

本製品の詳しい使用方法が書かれています。より詳しく知りたいときや、困ったときをご覧ください。

#### オンラインユーザー登録について

パソコンからユーザー登録ができます。登録時にはシリアル番号が必要です（製品の裏に貼ってあります）。※インターネットに接続します。

#### AniCamについて

自宅でお留守番している大好きなペット。いつでも、どこでも好きなときに様子を見たくはありませんか？AniCamなら、ペットがカメラに映った瞬間を自動的に撮影したり、ペットの一日の様子をアルバム形式で保存したり、さらには、予め録音されたあなたの声でペットを呼んだりする事もできます。

##### ●AniCamについて

- ブロードバンド回線 (ADSL以上) での接続環境が推奨されています。
- AniCamについての詳細は、AniCamご利用ガイドをご覧ください。
- 弊社では、サポートいたしておりません。AniCamについてのお問い合わせは、AniCamご利用ガイドに記載している所をお願いいたします。

#### BarCatch Dataについて

カメラ付携帯電話や専用のスキャナでしか読み取ることができなかったQRコード (2次元バーコード) を、PCカメラで読み取ることができます。QRコードはバーコードの数十倍から数百倍の情報を記録可能で、「英数字」だけではなく「かな」、「漢字」などを記録することができます。QRコードが印刷された名刺や年賀状をもとにして住所録を作る際など、本製品を使ってQRコードを解読すれば、文字を入力する必要はなく、入力ミスも防止できます。(読み取れる文字数は80文字です。)



※QRコード表示例

##### ●BarCatch Dataに関するお問い合わせ

弊社ではサポートしておりません。BarCatch Dataについてのお問い合わせは、BarCatch Dataご利用ガイドに記載している所をお願いいたします。

#### Mr.Camについて

あなたのパソコンがインターネット放送局になる！  
インターネットライブ放送配信システム Mr.Camを使えば、ストリーミングなどの知識を必要とせず、手軽に映像による情報発信ができるツールです。

##### ●Mr.Camについて

- ブロードバンド回線 (ADSL以上) での接続環境が推奨されています。Mr.Camについての詳細は、Mr.Camご利用ガイドをご覧ください。
- Mr.Camに関するお問い合わせ  
弊社では、サポートいたしておりません。Mr.Camについてのお問い合わせは、Mr.Camご利用ガイドに記載している所をお願いいたします。
- ルーターをお使いの方へ  
Mr.Camをルーターを使用している環境でご使用になる場合は、Mr.Camを使用するパソコンのIPアドレスを固定アドレスにし、ルーターの「仮想サーバー」の設定で、Mr.Camを使用するポートとIPアドレスを登録してください。  
また、Mr.Camが使用するポートの初期値は801になっていますが、一部のプロバイダーではうまく動作しない場合があります。その場合は8080などの他のポートに変更してください。ルーターについては製品のメーカーにお問い合わせください。

#### View Connect(mini)体験版について

View Connect (mini) とは、離れた場所を携帯電話でモニタリングできる株式会社レブルシステムズのツールです。  
ご使用の場合は、以下のご注意をお読みください。

##### ●View Connect(mini)体験版について

- ブロードバンド回線 (ADSL以上) での接続環境が推奨されています。
- View Connect(mini)体験版についての詳細は、View Connect(mini)ご利用ガイドをご覧ください。
- 対応している携帯電話サービスと画像フォーマット  
i-mode(GIF), J-SKY(JPEG), EZ-web(JPEG)
- お問い合わせ  
View Connect(mini)体験版は、サービス品です。弊社では、サポートいたしておりません。View Connect(mini)体験版についてのお問い合わせは、View Connect(mini)ご利用ガイドに記載されている所をお願いいたします。
- ファイアウォールなどをお使いの方へ  
View Connect(mini)体験版を、ファイアウォールを設定しているオフィスなどで使用される場合は、プロキシサーバーのOUTバウンド「11234、11235、11236、11237」を開放してください。

#### I-O DATA CAMCAPについて

I-O DATA CAMCAPとは、動画を簡単・手軽にキャプチャできるWindows用のツールです。  
本製品のドライバをインストールすれば、同時にインストールされます。

##### ●起動方法

〔スタート〕⇒〔(すべての) プログラム〕⇒〔I-O DATA〕⇒〔USB-CAM30M Series〕⇒〔I-O DATA CAMCAP〕を順にクリックすれば起動できます。

##### ●使い方

詳細は、〔I-O DATA CAMCAP〕のオンラインヘルプをご覧ください。  
※〔スタート〕⇒〔(すべての) プログラム〕⇒〔I-O DATA〕⇒〔USB-CAM30M Series〕⇒〔I-O DATA CAMCAPヘルプ〕を順にクリックすればオンラインヘルプをご覧になれます。

## ハードウェア仕様

##### ●カメラ

撮像素子	1/4インチ カラーCMOSセンサー
有効画素数	30万画素
フレームサイズ	160×120、176×144、320×240、352×288、640×480
フレームレート(最大)※	30fps (QVGA 320×240)、17.5fps (VGA 640×480)
焦点距離	6.3mm
レンズの口径	F-3.0
焦点範囲	10cm～∞/マニュアル調整
レンズ画角	52度(対角線)
ビデオフォーマット	RGB24bit、i420
最低被写体照度	12Lux
露出	自動
ホワイトバランス	自動
オートゲインコントロール	有効
輪郭補正	自動(水平、垂直)
対応API	Twain、WDM、Video for Windows、Quicktime (Mac)
インターフェイス	USB1.1 (A Type)
使用温度範囲	0℃～+40℃
使用湿度範囲	20%～80%(結露しないこと)
電源電圧	DC5.0V(USBポートより供給)
消費電流(最大)	60mA
サイズ(ケーブル除く)	35mm(W)×27mm(D)×48mm(H)
ケーブル長	40cm(150cm延長ケーブル付属)
質量	60g

※動作環境によりこの値がない場合があります。

##### ●イヤホンマイク

スピーカ－	スピーカー	15mmφドーム
	インピーダンス	32Ω
	出力音圧レベル	105db±4db
	再生周波数帯域	20～12000Hz
	定格入力	100mW
マイク	イヤホンプラグ	3.5mmφステレオ・ミニ・プラグ
	マイクロフォン	コンデンサマイク(無指向性)
	音圧感度	-54dB±3dB
	入力周波数帯域	20～20000Hz
	マイクプラグ	3.5mmφステレオ・ミニ・プラグ
	ケーブル長	1.8m
	サイズ	63mm(W)×20mm(D)×128mm(H) 耳掛含む 23mm(W)×20mm(D)×128mm(H) 耳掛含まず
	質量	30g

## お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

#### ① 弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアル【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考にさせていただきます。

##### 製品Q&A、Newsその他

## www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。  
下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

##### 最新サポートソフト

## www.iodata.jp/lib/

※本製品を使って、上記2つのQRコードから、それぞれ左記のURLを読み取ることができます。お試しください。

#### ② それでも解決できない場合は…

住所：	〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル 株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話：	本社… <b>076-260-3646</b> 東京… <b>03-3254-1036</b> ※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：	本社… <b>076-260-3360</b> 東京… <b>03-3254-9055</b>
インターネット：	http://www.iodata.jp/support/

##### お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

- ご使用の弊社製品名
- ご使用のパソコン本体の型番
- ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
- トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

## 修理について

#### 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

#### ●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

#### ●修理金額について

■保証期間中は、無料修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。  
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。  
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。  
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。) 修理しないのご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

#### 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

#### ●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

#### ●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書 (コピー不可)  
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■以下の内容を書いたもの

- 返送先〔住所/氏名/(あれば)FAX番号〕
- 日中にご連絡できるお電話番号
- ご使用環境 (機器構成、OSなど)
- 故障状況 (どうなったか)

#### ●修理品を梱包してください

■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。  
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。  
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

#### ●修理をご依頼ください

■修理は以下の送付先までお送りください。  
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
アイ・オー・データ第2ビル  
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

#### 修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。  
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

#### 【ご注意】

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
- 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組みこんでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- お客様は、本サポートソフトウェアを同時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 弊社は、お客様が「ご注意」の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple、Macintosh、Power Macintosh、PowerBook、iMac、iBook、Mac、Mac OSは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



デジタルライフの夢を拡げる  
株式会社 **アイ・オー・データ機器**  
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/  
©2004 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved. 2004.08.12 発行